



大妻多摩中学校

二〇二六（令和八）年度

入学試験問題（適性型思考力）

【読解表現（作文）】

時間 50分

2月1日（日）

【注意事項】

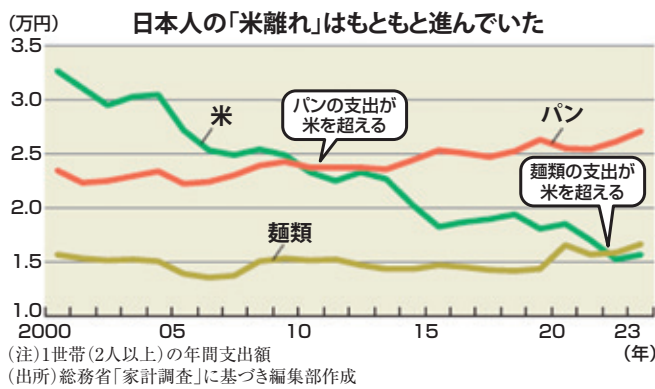
- 1 問題は6ページまであります。
- 2 指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 3 ページが抜けていたり、印刷が見えにくかったりする場合には、手をあげて知らせてください。
- 4 答えはすべて、問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 5 問題冊子の7～8ページは下書き用として活用してください。

問題は次のページからです。

◎次のA～Cの文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、A～Cの文章は、設問の都合上、構成等を一部変更しています。

A 「高すぎる」「いつになったら安くなるのか」。コメの価格に関してメディアの論調が騒がしい。では、コメの値段が安くなれば一件落着なのだろうか。

総務省の家計調査によると、1世帯（2人以上）がコメに支出する金は年々減っている。2011年にはパンに、22年には麺類にも抜かれた(図)。今になってコメを買いにスーパーへ走る人も増えたようだが、消費者の「コメ離れ」は止まらなかつたのだ。とはいえ消費者がご飯を食べなくなつたわけではない。中食や外食でおにぎりや牛丼、すしなどを食べている。家計調査ではそれ



が表れないだけだ。家でコメを炊くより、炊いてあるご飯やパンの方が手っ取り早いし手間がかからない。

◇ご飯1杯は55円

消費者に食料品価格について聞くと「安い方が助かる」というのが定番だ。しかし、今よりコメが安い時でも消費者はパンに多くのお金を使ってきた。今さら「高い」というが、コメが安くても買わなかつたのは誰なのか。

農林水産省の資料によると、23年5月時点で、5キロのコメの価格は1890円（小売価格平均）。茶わん1杯のご飯の値段は約25円だった。一方、農水省が25年3月、全国約1000のスーパーを調査したところ、5キロの価格は4077円（同）で、茶わん1杯では約55円だ。値上がりしたとはいえ「ご飯は経済的な食べ物」（農水省）であることは間違いない。

こう言うと「食パンなら一斤100円前後だからパンの方が安い」と反論する人がいる。ではパンの小麦はどこから来たのか。

農水省の調べでは、日本で流通するパンのうち、国産小麦

を使ったものは8%程度しかない(22年度)。9割は海外産だ。安全のために国産商品を選ぶ人は多いが、「パン食・海外産」という構図に消費者は気付いていないようだ。

とはいえ、日本の食料自給率は38% (23年度、カロリーベース) に過ぎない。「日本で作れないなら海外から買えばいい」という人もいるが、食料輸出国は、日本より高く買う国があればそちらを優先するだろう。

22年のロシア侵攻しんこうを受け、ウクライナの港から小麦を搬出はんしゅつできなくなり、小麦価格が一時急上昇した。紛争が起これば日本に食料を輸出できないことも起こりうる。金さえあればいつでも買えるわけではない。ましてや円安が一層進めばどうなるのか。

消費者は「コメが高い」というが、もっと割高な食品は売れている。筆者は25年3月、奈良県橿原市かしはらにオープンした大型小売りチェーン店を訪問した。ここはチェーン店としては「世界最大」の売り場面積を誇る。カートいっぱいの高額な食料品を買い込む客でにぎわっていたが、ご飯1杯55円でも「高い」と文句を言う消費者のわがままを痛感した。

そんなにコメがほしければ自分で作ればいいではないか。

そう言われて、稲作に取り組む消費者はいないだろう。作るのは大変だからイヤ。だけどコメはほしい。しかもできる限り安く——。こうした消費者のわがままな姿勢を、明治学院大学の神門善久教授ごうどよしひさは「消費者エゴ」としている(『日本の食と農 危機の本質』NTT出版)。

「無農薬野菜は手に入れない。だが、何かを手に入れるために肉体と頭脳を動かすことは、極力避けたいのである。今のままの生活様式を保持しながら、無農薬野菜と有機農法の収穫物だけは口に入れたいというのが、巨大都市の消費者の虫のよい思いなのである」と指摘する。

24年8月、スーパーの棚たなからコメが消えた。最大手コンビニの社員が上層部に「おにぎりが作れなくなる」と声を上げたところ、「先物取引で押さえているから全く問題ない」と答えたそうだ。

関係者によると、このコンビニでは1店舗てんぽ当たり平均で年間672万円分の食料を廃棄はいきしているそうだ(24年度)。公正取引委員会は20年9月、全国大手コンビニは1店舗当たり、年間468万円(中央値)の食料を廃棄しているとの調査結果を発表したが、もっと多いのが実態だ。

筆者は19年以降、「節分」に食べる恵方巻きの売れ残りを毎年調査している。25年2月2日午後11時ごろ、最大手のコンビニ加盟店を訪れると、70本近くの恵方巻きが売れ残っていた。膨大な量のご飯を捨てておきながら、「コメ不足」だからといって備蓄米を放出する。そんなにコメ不足なら捨てるのをやめればよい。

コンビニの売れ残りは、店が負担するだけでなく、市民が納めた税金も使って焼却処分されている面もある。多くの自治体では事業系一般廃棄物として収集し、家庭ごみと一緒に燃やすからだ。一般廃棄物の処理費は全国で2兆2912億円（23年度、前年度比6.5%増）に上る。

◇食品ロス年4兆円

食品ロス（本来食べられるのに捨てられてしまう食べ物）や生ごみの80%以上は「水」だ。燃えにくいものを膨大なエネルギーとコストをかけて毎日燃やし、二酸化炭素まで排出している。消費者庁の推計によると、食品ロスによる経済損失は年間4兆円（22年度）。国民1人当たりでは年3万2125円で、家計調査でのコメの年間支出額（約1.6万

円）の2倍に相当する。ゆがんだ「消費者エゴ」を一刻も早くやめるべきだ。

消費者団体の世界組織である国際消費者機構（CII）は1982年、「消費者の八つの権利と五つの責任」を提唱した。八つの権利とは「生活のニーズが保障される権利」「安全への権利」などで、「五つの責任」とは「批判的意識を持つ責任」「主張し、行動する責任」などから成る。消費者には環境や社会を考えて消費行動をするとともに、生産者を守るために買い支える責任がある。メディアは「高い」「安い」と連呼するのでなく、日本の食料生産を中長期的に守るための内容をもっと報じてほしい。

農業の後継者不足も深刻だ。農水省の最新のデータを使った試算では、稲作農家の時給は「97円」ともいわれる。政府は生産者が安心して生産でき、消費者が適正価格で購入できるように食糧安全保障に十分な予算を投じるべきだ。

どんな職業の人も、食糧を消費する消費者だ。食は命を守る大切なものであると自覚し、行動していかなければならない。

（井出留美「高騰の一方で大量廃棄の現実 生産者支え国産の価値確認を」二〇二五年五月二十日「週刊エコノミスト」通巻4868号）

B

日本では、食べられるのに捨てられる食品「食品ロス」の量が年間464万トン（注1）と推計されており、日本の人口1人当たり毎日おにぎり1個（102g）を捨てている計算になります。日本では、家計における食費は消費支出の中で27.7%（注2）を占めています。食料自給率（カロリーベース）は38%（注3）で、食料の多くを海外からの輸入に依存しています。

また、世界の食料廃棄量は年間約13億トンで、人の消費のために生産された食料のおおよそ3分の1を廃棄しています（注4）。

このように、食料を大量に生産、輸入しているのに、その多くを捨てている現実があるのです。

大量の食品ロスが発生することにより、様々な影響や問題があります。食品ロスを含めた多くのごみを廃棄するため、ごみ処理に多額のコストがかかっています。また可燃ごみとして燃やすことで、温室効果ガス排出や焼却後の灰の埋め立て等による環境負荷が考えられます。

経済の観点では、食料を輸入に頼る一方で、多くの食料を

食べずに廃棄している状況は無駄^{むだ}があります。令和5年度食品ロス量464万トン^{注1}を、国民1人当たりの経済損失として計算すると年間約3万1814円^{注5}と、非常に大きな金額となっています。人や社会への観点では、多くの食品ロスを発生させている一方で、9人に1人の子どもが貧困で食事に困っている状況です^{注6}。

私たち一人ひとりが食べものをもっと無駄なく、大切に消費していく必要があります。

（政府広報オンライン）「食品ロスを減らそう！今日からできる家庭での取組」
<https://www.gov-online.go.jp/article/201303/entry-7526.html>

注1…令和5年度推計（農林水産省・環境省）

注2…総務省「家計調査2024年」

注3…農林水産省「食料需給表（令和5年度）」

注4…国連食糧農業機関（FAO）「世界の食料ロスと食料廃棄（2011年）」

注5…消費者庁「2023（令和5）年度食品ロス量推計値の公表について」

注6…厚生労働省「国民生活基礎調査（2022年）」

C

みんなでフードロスをなくそう

高校生 (広島県 17歳)

世界にはその日食べるものにも困っている人がたくさんいる。その一方で、まだ食べられる食品が大量に廃棄されている。世界全体のフードロスは1年間で10億トン以上にもなると言われているが、捨てるのはもったいないというだけの問題ではない。食品の廃棄処分には手間やコストがかかり、環境の汚染にもつながっているのだ。

フードロスは良くないと分かっているけど、意識して注意しないと減らすことはなかなか難しい。実際に私も、賞味期限や消費期限切れで食品を捨ててしまったり、食べ切れなくて残したりすることがあった。

授業でフードロスについて学んでから、買い物に行く時は事前にリストを作り、本当に必要なものだけを買うようになった。また食事をする時は、食べられる量だけとるようにしようと心に決めた。一人一人がこの問題に関心を持ち、どのように行動するか考えることが大切だ。

〔みんなでフードロスをなくそう〕二〇二五年五月十六日「朝日新聞」朝刊

問1 Aの文章について説明した次の①～⑤の文を読み、その

内容が正しいものには○、間違っているものには×で答えなさい。

- ① 消費者は今よりコメが安い時でも、パンに多くの金を使ってきた。
- ② 日本で流通しているパンのうち、9割は海外産小麦のものである。
- ③ スーパーの棚からコメが消え、コンビニからはおにぎりが消えた。
- ④ コンビニの売れ残り処分のための費用は、店が全額負担している。
- ⑤ 生産者には環境や社会のことを考えて生産行動をする責任がある。

問2 Aの文章中の傍線部「ましてや円安が一層進めばどう

なるのか」とありますが、ここでは、実際にどのようなことが起こると予想できますか。「円高」と「円安」について説明した次の文章を参考にしながら、七十字以内

で具体的に説明しなさい。ただし、説明をする際には、「小麦」、「パン」という言葉を用いること。

円高とは、円の他通貨に対する相対的価値、言い換えると、円1単位で交換できる他通貨の単位数が相対的に多い状態のことです。逆に、円安とは、円の他通貨に対する相対的価値(円1単位で交換できる他通貨の単位数)が相対的に少ない状態のことです。

例えば、日本人が旅先のハワイで買い物をするため、手元にある1万円をドルに両替するとします。為替相場かわせそうばが1ドル＝100円であれば、1万を100で割った100ドルになります。しかし、もし為替相場が1ドル＝80円であれば、1万を80で割った125ドルになり、また、1ドル＝125円であれば、1万を125で割った80ドルになります。これらと比べると、1ドル＝80円の場合は、1ドル＝100円の場合と比べて、同じ金額の円についてより多くのドルを取得できるので、円高ということになります。逆に、1ドル

＝125円の場合は、1ドル＝100円の場合と比べて、同じ金

額の円についてより少ないドルしか取得できないので、円安ということになります。

〔日本銀行〕<https://www.boj.or.jp/about/education/osniete/int/g18.htm>

問3 Cの文章中の傍線部「環境の汚染にもつながっている」とありますが、「食品の廃棄処分」をすることによって、それがどうして「環境の汚染」にもつながることになるのですか。Bの文章中の言葉を使い、八十字以内で具体的に説明しなさい。

問4 日本の食品ロスを減らすために、家庭でできることにはどのようなことがあると思いますか(X)。また、国や地方自治体、企業などは、どのような取り組みをする必要があるとあなたは考えますか(Y)。AとCの文章を参考にして、(X)の事項を第一段落に、(Y)の事項を第二段落以降に、合わせて四百字以内で具体的に説明しなさい。

